学校番号	３１７

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年	増進堂　NEW FLAG II いいずな書店 in Focus English Grammar 英文法語法　Vintage 三省堂　チャンクで英単語Advanced

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を付ける授業で、言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- 今まで習った事の定着が必要です。特に英語に自信の無い人は、単語の意味調べを行うなどの予習が有効です。授業で大事だと習った箇所は再度チェックして復習しましょう。
- 今年度は単語の本や文法の本も加わります。自ら学ぶ姿勢を持って取り組んでください。
- 音読は外国語を学ぶ上でとても大事な事です。相手に伝えようという気持ちを持って、音読を行うよう努めましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）及び「英語演習基礎」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・身近なトピックについて意見や情報を表明できる ・リズム、イントネーション、発音、声の大きさに注意しながら話せる	コミュニケーション英語Ⅱ グループ発表など	・語句、表現、構造、文法に注意して英文を組み立てる ・つなぎの語句を使い、まとまりのある文を書く ・辞書や参考書を使い、英文を完成させる地道な努力をする。	コミュニケーション英語Ⅱ 定期考査に英作文を出題する 長期休暇課題に英語絵日記	・英検準２級レベルの内容を理解できる ・話し手の意図や気持ちを理解できるようにリズムやイントネーションの違いを聞き分ける事ができる	コミュニケーション英語Ⅱ リスニングテスト	・英文の構造を理解し、語句、文法事項などの知識を使い内容を理解する ・知らない語があっても推測して読むことができる	コミュニケーション英語Ⅱ 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞きこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 1 (7 時間) Sakura Michi	桜を植えることに一生を捧げた佐藤良二さんの話。新年を貫く美しさと、周囲に与えた影響を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	受動態、関係代名詞、関係副詞の表現を理解する	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	受動態、関係代名詞、関係副詞を含む文を聞き取り、正しく理解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		良二さんの生い立ち、庄川での出来事を理解する。	この物語を通して自分の生い立ちや、将来像について考える。	自分の将来像について考えをまとめ、発表する。	定期考査とワークシートを判断材料とする。
Chapter 2 (8 時間) Learning English	日本で英語を話せるようになることは、決して不可能ではないことを知る。そしてそのコツを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	現在完了、省略、S+V+C の be 動詞以外の動詞を含む文を理解する。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	現在完了、省略、S+V+C の be 動詞以外の動詞を含む文を聞き取り、正しく解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語学習について考える。	母語ではなく、外国語としての英語学習に関する現状と勉強のヒントについて正確に捉える	自分の事として捉えこれから英語の学習にどのように取り組むか考える。	定期考査とワークシートを判断材料とする。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 3 (8 時間) Interview with Rosa Parks	バスボイコット事件がどのように歴史を動かしたのかを読む。Rosa Parks のメッセージを理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	SVOC の文、不定詞の受動態、疑問詞+to 不定詞、関係代名詞 what を含む英文を正しく書く	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	SVOC の文、不定詞の受動態、疑問詞+to 不定詞、関係代名詞 what を含む英文を正しく聞き取り理解できる。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本課で学んだ内容を自分の問題として捉えることができる。	アメリカ南部の人種差別の歴史を学んだ上でローザパークスやキング牧師たちの行動がどんな意味があったのか考える。	アメリカの歴史の流れの変化について調べ理解しようとしたか。	定期考査とワークシートを判断材料とする。
Chapter 4 (8 時間) Communica-tion Breakdown	自分と相手の考え方の違いから、コミュニケーションの際に生じる誤解が有ることを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	分詞構文、不定詞の否定、仮定法過去、仮定法過去完了を含む英文を正しく書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	分詞構文、不定詞の否定、仮定法過去、仮定法過去完了を含む英文を正しく聞き取り、理解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本課で学んだ内容を自分の問題として捉えることができる。	Judy の家で起こった出来事を読みとる。登場人物の心情を意識して読み取る。	登場人物の心情を考えて朗読できる。	定期考査とワークシートを判断材料とする。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 5 (8 時間) Rise again Motala!	Motala という象と人間の話を通じて、地雷の実態を把握し、平和について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	関係代名詞の非制限用法、助動詞+have+過去分詞、完了形の受動態を含む英文を正しく書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	関係代名詞の非制限用法、助動詞+have+過去分詞、完了形の受動態を含む英文を正しく聞き取り、理解できる。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本課で学んだ内容を自分の問題として捉えることができる。	象のモターラに起きた出来事を知る。世界にある地雷の危険性について知る。	戦争の後遺症、平和の大切さについて考える。	定期考査とワークシートを判断材料とする。
Chapter 6 (8 時間) A Delicious Japanese Culture: *Bento*	初期の弁当や現在に至るまでの変遷を読む。弁当が日本の文化であることを再発見する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	I wish+仮定法過去、助動詞の受動態、分詞の後置修飾を含む英文を正しく書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	I wish+仮定法過去、助動詞の受動態、分詞の後置修飾を含む英文を正しく聞き取り理解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		Japan Culture としての弁当について考える.	弁当の起源と歴史変遷を読み取る。	かつての弁当から現在の食ビジネスにまで発展した現状を考える。	定期考査とワークシートを判断材料とする。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 7 (8 時間) Palm Oil from Diamond Island	パーム油の実情と、それに関わる人々の意見をディスカッション形式で読む。それぞれの立場と言い分を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受動態を含む英文を正しく書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受動態を含む英文を正しく聞き取り理解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		異なった立場の人々のそれぞれの考え方を理解する。	ダイアモンド島でどのような問題が起きているのかを読み取る。	問題解決を図る時によりふさわしいと思う方法を自ら考える。	定期考査とワークシートを判断材料とする。
Chapter 8 (8 時間) I Made It!	自転車世界一周で坂本さんたちが何を得たかを読み取る。 帰国後の彼の行動の原点となったそれの大切さを読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	大過去、SVOC(原形不定詞)、強調構文、形容詞+to 不定詞を含む英文を正しく書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	大過去、SVOC(原形不定詞)、強調構文、形容詞+to 不定詞を含む英文を正しく聞き取り理解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		他人と協力すること、他人のために自分ができることを考える。	世界には未だ水も満足に得られないような地域があることを知り、坂本たちの行動の意義を考える	他人と協力し、他人のために自分ができる事を生徒自身の生活環境の中で調べ考える。	定期考査とワークシートを判断材料とする。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 9 (8 時間) If I Hadn't Met…	その後の人生を決定づけた偶然の出会いの物語を読む。人との出会いの大切さを読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	前置詞+関係代名詞、関係副詞の非制限用法、付帯状況の with、形式目的語の it を含む英文を書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	前置詞+関係代名詞、関係副詞の非制限用法、付帯状況の with、形式目的語の it を含む英文を書く。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		人との出会いを大切にする意識を持たせる。	未来を変える出会いは誰にでも起こり得ることを読み取る。	人との出会いを、自分の体験を元に発表する。	定期考査とワークシートを判断材料とする。
Chapter 10 (8 時間) Silk Leaf	Julian Melchiorri の発明したものと、彼のスピーチを読む。 我々がかかえるこれからの未来をかんがえる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本文を音読し、適切な音量で読む。内容を理解し、筆者の気持ちをくみ取る	内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べる。	ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。音読の正確さと発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察。ワークシートを提出させ、その内容を判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		本課の内容についての英問英答に対して英語で答えを書く、知り得た情報を英語に直して書く。	接続詞 as、助動詞 could(控えめな表現)、未来完了を含む英文を書く。	本課で学ぶ表現に音読、リスニングの両面から慣れたか。	ワークシートを利用し、提出させる。その内容を取り組みの状況判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		英問英答や True or False に正しく答えることが出来る。 本文の内容を正確に理解する。	接続詞 as、助動詞 could(控えめな表現)、未来完了を含む英文を正しく聞き取り理解する。	Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	定期考査において、内容理解の出題をすることで、判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		Julian の発明品の特徴を読み取り、問題点を考える。	Silk Leaf のような発明品似考えられる問題点と将来性を考える。	同じような例が身の周りにないか考え、発表する。	定期考査とワークシートを判断材料とする。